

上信越自動車道  
長野管内バリアフリー設計

特記仕様書

令和7年2月

東日本高速道路株式会社  
関東支社 長野管理事務所

## 目 次

	頁
第1章 総則	
1－1 調査等概要	1
1－2 適用する共通仕様書	1
1－3 テクリスへの登録	1
1－4 履行期間	2
1－5 資料の貸与	2
1－6 計画工程表	2
1－7 打合簿の作成及び提出について	3
1－8 工事記録情報の作成及び提出について	3
1－9 三者協議会について	4
1－10 消費税法等の一部改正に伴う取扱いについて	4
第2章 業務細部に関する事項	
2－1 業務の内容	4
2－2 連絡等施設設計	4
2－3 舗装設計	5
2－4 設計打合せ	7
2－5 交通費・日当・宿泊費	7
2－6 成果品	7
第3章 その他補足事項	
3－1 補足事項	8
添付資料	
様式－1 履行期間通知書	
様式－2 計画工程表	
様式－3 工事記録情報 完了届	

## 第1章 総則

### 1-1 調査等概要

1-1-1 調査等名	上信越自動車道 長野管内バリアフリー設計
1-1-2 道路名	上信越自動車道 長野自動車道
1-1-3 履行箇所	上信越自動車道 自) 長野県東御市祢津 (K P 8 8. 6) 緯度 36° 22' 24" 経度 138° 20' 48" 至) 長野県上水内郡信濃町柏原 (K P 167. 2) 緯度 36° 49' 19" 経度 138° 11' 27" 長野自動車道 自) 長野県筑摩郡筑北村 (K P 56. 2) 緯度 36° 17' 52" 経度 137° 55' 32" 至) 長野県千曲市屋代 (K P 74. 8) 緯度 36° 33' 8" 経度 138° 07' 52"

### 1-1-4 主な履行内容

内訳書の項目	数 量	備 考
連絡等施設設計	1. 54 km	黒姫野尻湖PA上下線 筑北PA上下線 東部湯の丸SA上下線
詳細図作成	52枚	

### 1-2 適用する共通仕様書

契約書第1条に規定する「調査等共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）は、令和6年7月版とする。

### 1-3 テクリスへの登録

本業務は、「調査等における余裕期間制度」を適用しており、共通仕様書1-12-4「テクリスへ登録」の規定によらず、以下のとおりとする。

受注者は、受注時または変更時において請負金額が100万円以上の調査等について、業務実績情報システム（以下「テクリス」という。）に基づき、受注・変更・完了・訂正時に業務実績情報として作成した「登録のための確認のお願い」をテクリスから監督員宛に電子メールを送信し、監督員の確認を受けた上で、以下の期限までに登録機関に登録申請しなければならない。ただし、登録期限には、土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に定める国民の祝日（以下「休日等」という。）及び共通仕様書1-3「日数等の解釈」に規定する日数は含まない。

- (1) 受注時は、受注者が設定した業務の始期から15日以内
- (2) 登録内容の変更時は、変更があった日の翌日から15日以内
- (3) 完了時は、完了届提出日の翌日から15日以内

また、登録機関発行の「登録内容確認書」は、テクリス登録時に監督員にメール送信される。なお、変更時と完了時の間が15日間に満たない場合は、変更時の登録申請を省略できるものとする。

当該業務において調査基準価格を下回る金額で落札した場合、テクリスに業務実績情報を登録する際は、「低価格入札」にチェックした上で、「登録のための確認のお願い」を作成し、監督員の確認を受けること。

また、本業務の完了後において訂正または削除する場合についても同様に、テクリスから受注者にメールを送信し、速やかに発注者の確認を受けた上で、登録機関に登録申請しなければならない。

なお、テクリス登録に要する費用は受注者の負担とする。

#### 1-4 履行期間

本業務は、共通仕様書 1-1-3「着手日」の規定によらず、受注者の円滑な業務執行体制の確保を図るため、事前に技術者確保等の準備を行うことができる全体履行期間及び余裕期間を設定した業務であり、発注者が示した全体履行期間内（業務完了期限までの間）で、受注者が業務の始期（業務着手日）及び終期（業務完了日）を任意に設定することができる。なお、契約上の履行期間は、契約保証取得の日の翌日から受注者が設定した業務の終期までの期間とする。

余裕期間内は、管理技術者、照査技術者又は現場作業責任者を設置することを要しない。また、業務着手以外の業務のための準備を行うことができるが、現地踏査や打合せを行ってはならない。

なお、余裕期間内に行う準備は受注者の責により行うものとする。

受注者は、落札者決定から 10 日以内に、履行期間通知書（本特記仕様書様式-1）により、業務の始期及び終期を発注者へ通知しなければならない。

全体履行期間（業務完了期限）：契約保証取得の日の翌日から 390 日間（まで）

余裕期間（業務着手期限）：契約保証取得の日の翌日から 60 日間（まで）

#### 1-5 資料の貸与

共通仕様書 1-1-5-1 及び 5-2-3「資料の貸与」に基づく貸与資料は、下表のとおりとする。なお、履行期間中業務においては貸与予定日であり、変更がある場合は別途監督員より通知する。

貸与資料	貸与予定日	備考
・上信越自動車道 完成図 ・長野自動車道 完成図	契約締結後貸与	電子データ (TIFFデータ)
・関東支社管内 利用実態調査 報告書 ・令和4年度 長野管理事務所管内休憩施設園地 改良検討業務 報告書 ・長野管理事務所管内 黒姫PA地区盛土変状対策検討		電子データ (PDFデータ)
・上信越自動車道 長野管内休憩施設バリアフリー設計		電子データ (PDFデータ)
・上信越自動車道 東部湯の丸SA舗装改良設計検討業務		電子データ (PDFデータ)
・上信越自動車道 佐久管内休憩施設改良詳細設計 報告書（測量成果品）		電子データ (PDFデータ)
・令和4年度 上信越自動車道 チェーン着脱場概略検討業務 報告書		電子データ (PDFデータ)
・黒姫野尻湖PA（上下線）測量成果品 ・筑北PA（上下線）測量成果品	令和7年8月末	

#### 1-6 計画工程表

##### 1-6-1 計画工程表の記載事項

共通仕様書 1-1-4-1「作業計画書の提出」（2）に示す作業計画書の計画工程表（本特記仕

様書様式一２）の作成にあたっては、次の項目ごとに作業完了時期を明示し提出するものとする。ただし、記載する項目は監督員と受注者との協議の上変更することができるものとする。

種別	工種	備考
連絡等施設設計	横断図作成	
舗装設計	現地踏査	
	設計計画	計画条件の協議・決定、報告書の作成
	1/500 平面図作成	
	1/1000 平面図作成	
	詳細平面図作成	
	縦断図作成	
	標準横断図作成	
	詳細図作成	
	数量計算	

計画工程表は共通仕様書 1－9－3「照査の実施」に基づく照査の実施時期及び共通仕様書 1－2 2「打合せ」に規定する打合せの実施時期についても十分検討の上作成するものとし、これらの事項は計画工程表に記載するものとする。

#### 1－6－2 計画工程表に基づく作業状況の報告

受注者は共通仕様書 1－2 2「打合せ」に規定する打合せの実施時に、作業の実施状況を計画工程表に記載した上で監督員に報告をするとともに、共通仕様書様式第 1－4 号「調査等打合簿」に添付するものとする。

なお、受注者は前項で規定した完了時期が著しく変更となる場合は、共通仕様書 1－1 4－3「変更作業計画書」に基づき変更計画工程表を監督員に提出するものとする。また、その結果調査等内容の変更が生じる場合の取扱いを受注者と監督員との協議の上決定するものとする。

#### 1－7 調査等打合簿の作成及び提出について

受注者による共通仕様書 1－2 2「打合せ」に規定する調査等打合簿の監督員への提出は、打合せ後 7 日以内（休日等を除く）に監督員に提出するものとする。

また、監督員は受注者より提出のあった調査等打合簿を受領後 7 日以内（休日等除く）に受注者へ返送するものとする。

#### 1－8 工事記録情報の作成及び提出について

- (1) 共通仕様書 1－4 3－1「工事記録情報」に規定する「工事記録作成要領」は令和 6 年 7 月版とする。
- (2) 受注者は工事記録収集システムへデータ入力完了後、「工事記録作成要領」に従って「工事記録情報 完了届」（本特記仕様書 様式一 3）を調査等完了届提出予定の 2 週間程度前までに監督員に提出するものとする。その後入力データの照査を受け、監督員が発行する「工事記録情報 チェック結果票」にて照査結果の通知を受けるものとする。照査の結果修正が生じた場合は、監督員の指示に従い速やかに修正を行うものとする。
- (3) 工事記録収集システムに関する問合せ先は、東日本高速道路㈱関東支社に常駐する「保全情報管理員」とし、氏名等については別途監督員より通知する。

### 1-9 三者協議会について

本調査等の成果による発注工事（以下「予定工事」という。）において、監督員及び受注者並びに予定工事の受注者が協同して、設計の理念及び意図に関する理解を深め、適切な工事目的物の完成に資するよう技術情報の確認及び交換を行うことを目的として「予定工事の品質確保を推進する設計施工協働連絡会議（以下「三者協議会」という。）を開催する場合がある。

三者協議会の実施は、本調査等業務の受渡し後に別途監督員、予定工事の受注者および受注者との間で協定を結ぶものとする。受注者の三者協議会の参加に要する費用については、協定する協定書によるものとする。

なお、本条項の記載により受注者の三者協議会の参加を義務付けるものではない。

### 1-10 消費税法等の一部改正に伴う取扱いについて

- (1) 請負代金額における消費税等の額については、消費税法等の一部改正に伴い適用となる税率に基づき算出するものとする。
- (2) 受注者が請求する消費税等の額は、消費税法等の一部改正に伴い適用となる税率に基づき請求すること。なお、経過措置の適用を受ける場合については、請求書等に必要な事項を記載のうえ、発注者に請求するものとする。
- (3) 履行期間の延長が調査等請負契約書第 19 条、第 20 条又は第 22 条の規定による場合等により、契約の目的物の引渡時期を変更して引渡が施行日以降となり消費税等の率が変わったときは、増加分の消費税等は発注者が負担するものとする。ただし、受注者の責めに帰すべき事由によって引渡が遅れたときは、増加分の消費税等は受注者が負担するものとする。

## 第2章 業務細部に関する事項

### 2-1 業務の内容

本業務は、長野管理事務所管内における休憩施設のバリアフリー化に関する詳細設計業務を行うものである。詳細設計対象休憩施設は、上信越自動車道 黒姫野尻湖PA（上下線）、上信越自動車道 東部湯の丸SA（上下線）および長野自動車道 筑北PA（上下線）であり、各々の測量業務を基に大型・小型駐車ますの改良計画及びバリアフリー化を計画・検討し、工事実施に必要な図面作成及び数量計算を行うものである。

バリアフリー化とは休憩施設内の歩道部と駐車場部との段差をなくすること、また段差をなくすることによる駐車場部からの自動車の進入防止対策を行うことをいう。

なお、設計にあたっては、共通仕様書 5-4 「連絡等施設設計」、5-6 「舗装設計」を適用するものとする。

### 2-2 連絡等施設設計

#### 2-2-1 横断図作成

共通仕様書 5-4-3 (7) 「横断図作成」の作業内容は次の通りとする。

監督員から貸与する完成図や縦横断測量の成果品及び設計計画を踏まえて、図面作成要領に従って横断図を作成するものとする。

区 間	上下線区分	単位	ランプ中心線の延長	図面作成間隔
黒姫野尻湖PA	上	Km	0.24 km	10m
	下		0.24 km	

区 間	上下線区分	単位	ランプ中心線の延長	図面作成間隔
筑北 P A	上		0.29 k m	
	下		0.30 k m	
東部湯の丸 S A	上		0.24 k m	
	下		0.23 k m	

## 2-3 舗装設計

### 2-3-1 現地踏査

現地踏査は、本設計に必要な現地状況を十分調査、把握するものとし特に発注者から貸与する平面図等と現況との相違点や用排水系統等の基本的事項を詳細に現地を把握するものとする。

なお、現地踏査について本線部は含まないこととする。

### 2-3-2 設計計画

黒姫野尻湖 P A（上下線）、筑北 P A（上下線）、東部湯の丸 S A（上下線）について歩道部及び駐車場部の計画高等バリアフリー化に必要な設計計画を検討するものとする。休憩施設を利用する全ての人に配慮した計画を検討するものとする。現状の営業施設等の状況を考慮し、駐車ますの精査及び駐車場全体の配置計画を検討するものとする。作成した検討案については監督員と協議し、その後舗装設計を行うものとする。

なお、これらにかかる費用は関連項目に含むものとする。

### 2-3-3 連絡等施設設計

#### (1) 平面設計及び図面作成

共通仕様書 5-6-2 (1)「平面設計及び図面作成」を次の通り変更する。

##### 1) 1/500 平面図

1/500 平面図は、本特記仕様書 2-3-2 で検討した設計計画および本特記仕様書 1-5 貸与資料を基に、C A D による図面作成要領土木編(以下「図面作成要領」という。)に従って 舗装工事に係る主要事項を図示し、本特記仕様書 2-3-5 に示す成果品を作成するものとする。

##### 2) 1/1000 平面図

1/1000 平面図は、本特記仕様書 2-3-2 で検討した設計計画および本特記仕様書 1-5 貸与資料を基に、図面作成要領に従って 舗装工事に係る主要事項を図示し、本特記仕様書 2-3-5 に示す成果品を作成するものとする。

##### 3) 詳細平面図

詳細平面図は、本特記仕様書 2-3-2 で検討した設計計画および本特記仕様書 1-5 貸与資料を基に、図面作成要領に従って舗装工事に係る主要事項を図示し作成するものとする。

#### (2) 縦断図作成

共通仕様書 5-6-2 (2)「縦断図作成」を次の通り変更する。

監督員から貸与する完成図や縦横断測量の成果及び設計計画等を踏まえて、図面作成要領に従って縦断図を作成するものとする。

縦断図作成の検測数量は、設計区間長 (k m) とする。

(3) 標準横断図作成

共通仕様書 5-6-2 (3)「標準横断図作成」を次の通り変更する。

監督員から貸与する完成図や縦横断測量の成果及び設計計画等を踏まえて、図面作成要領に従って標準横断図を作成するものとする。

標準横断図作成の検測数量は、図面枚数（枚）とする。

(4) 詳細図作成

詳細図作成は共通仕様書 5-6-2 (4)「詳細図作成」により作成するものとする。

なお、詳細図作成の作成内容は以下の通りとする。

項目	数量	設計内容	作成内容（難易度）	備 考
詳細図作成 A	2 枚	用排水工 詳細図	用排水工詳細図作成 難易度：簡単	黒姫野尻湖 P A 上下線
	2 枚			筑北 P A 上下線
	2 枚			東部湯の丸 S A 上下線
	2 枚	路面標示 平面図		黒姫野尻湖 P A 上下線
	2 枚			筑北 P A 上下線
	2 枚			東部湯の丸 S A 上下線
	6 枚	路面標示 詳細図		黒姫野尻湖 P A 上下線 筑北 P A 上下線 東部湯の丸 S A
詳細図作成 B	2 枚	舗装工 平面図	簡易舗装工詳細図 難易度：普通	黒姫野尻湖 P A 上下線
	2 枚			筑北 P A 上下線
	2 枚			東部湯の丸 S A 上下線
詳細図作成 C	2 枚	撤去平面図	設計協議用説明図作成 難易度：普通	黒姫野尻湖 P A 上下線
	2 枚			筑北 P A 上下線
	6 枚	施工 ステップ図		黒姫野尻湖 P A 上下線
	6 枚			筑北 P A 上下線
	1 2 枚			東部湯の丸 S A 上下線

2-3-4 数量計算

数量計算は、共通仕様書 5-6-3「数量計算」に準じて行うものとし、エリアごとに整理、取りまとめるものとする。

2-3-5 成果品一覧表

成果品は、共通仕様書 5-4-8 (2) 及び 5-6-4「成果品一覧表」によらず次のとおりとする。

・連絡等施設設計

設計種別・項目	成果品項目	縮尺 (分の 1)	出力用紙 の大きさ	尺度	提出部数	摘 要
横断図作成	積算用横断図	2 5 0	A 3	原寸	1	
	発注用横断図	2 5 0	A 3	原寸	1	



・舗装設計

設計種別・項目	成果品項目	縮尺 (分の1)	出力用紙 の大きさ	尺度	提出部数	摘 要
平面設計及び図面作成	1/1000 平面図	2, 500	A3	原寸	1	
	1/500 平面図	1, 250	A3	原寸	1	
	詳細平面図	500	A3	原寸	1	
縦断面図作成	縦断面図	V: 500 H: 2, 500	A3	原寸	1	
標準横断面図作成	標準横断面図	500	A3	原寸	1	
数量計算	数量計算書	—	A4		1	

## 2-4 設計打合せ

本業務における打合せ回数は、業務内容確認検査及び完了検査を含め7回とする。当初の打合せは現地踏査にて行い、打合せの検測数量は1式とする。監督員が打合せ回数の追加を指示した場合や業務の追加、変更に伴い打合せを追加する必要がある場合の取扱いは監督員と受注者との協議の上決定するものとする。

打合せ場所は、東日本高速道路株式会社長野管理事務所で行うものとする。ただし、打合せ場所の変更を監督員が指示した場合は、受注者はこれに従わなければならない。

監督員の指示により打合せ回数が増減した場合、その費用については別途協議するものとする。

また、WEBカメラ及びWEB会議システム等を活用して打合せを実施する場合の取扱いは監督員と受注者との協議の上決定するものとする。

## 2-5 交通費・日当・宿泊費

技術業務直接人件費に関する、交通費・宿泊費・日当には、設計打合せ及び現地踏査に必要な交通費・宿泊費・日当を含むものとする。なお、業務に大幅な変更が生じた場合、交通費・宿泊費・日当の増減に伴う費用については、別途監督員と協議するものとする。

また、WEB会議システム等を活用して打合せを実施する場合の交通費・日当・宿泊費についての取扱いは監督員と受注者との協議の上決定するものとする。

## 2-6 成果品

設計報告書の表紙は、黒色とし、金文字製本 A4版とする。

設計図面の表紙は、黒色とし、金文字製本 A3版とする。

### 第3章 その他補足事項

#### 3-1 補足事項

下記に示す事項について、業務内容の追加をする可能性があるので受注者は監督員と緊密な連絡を取ると共に、これらについて監督員の指示があった場合は速やかにその指示に従うものとし、これらに要する費用は監督員と受注者で協議して定めるものとする。

- ・ 施工ステップ図の枚数について関係機関との協議により変更する場合がある。
- ・ 他休憩施設の発注用図面の修正を追加する場合がある。

以 上

監督員

\_\_\_\_\_ 殿

受 注 者  
管理技術者

\_\_\_\_\_

工事記録情報 完了届

下記の調査等名について、工事記録情報の作成が完了致しましたので提出致します。

発 注 者 名			
調 査 等 名			
No.	工 種 名	工事情報(テーブル名)	数 量

※発注時より履行内容に変更が生じる場合は、変更特記仕様書や変更数量表を添付する。

令和      年      月      日

監督員

殿

受注者  
管理技術者

交通安全要員実施報告書（令和〇〇年〇月分）

（工事名）

標記調査等について、下記のとおり実施しましたので報告いたします。

記

実施日	配置場所	配置時間	配置人数	備 考

以 上

（注 1）報告内容については、監督員からの要請に応じて提出できるよう、受注者にて保管するものとする。なお、交替要員については含めないものとする。

（注 2）Kcube2 による提出とする。